

## 4 今後の取組



【柱1】

全校体制でのPDCAサイクルの確立

**スクールプランの策定・実施・検証・改善**

- 「学校力向上支援訪問」の実施。校長の描くビジョン、学校マネジメントへの支援や助言。  
→PDCAサイクルを意識した取組の推進。
- 「北九州市学力状況調査」「全国学力・学習状況調査」後の分析研修の実施。  
→児童生徒の学力の実態を把握。授業改善に生かすサイクルの確立。

**管理職・ミドルリーダーによる学校マネジメント**

- 本市人材育成基本方針に基づいた効果的なOJTの一層の推進を図るための研修等の実施。  
→教員相互の質の高い教育体制による経験やスキルの着実な定着。



【柱2】

指導力向上のための  
日々の継続的な取組

**授業改善への意識の向上**

- リーディング校公開授業や授業づくり研修。  
→『わかる授業』づくり5つのポイントを意識した授業づくりの推進。
- 探究的な学びのある授業への転換。  
→主体的に課題を発見、解決する力の育成。

**教員の指導力向上に向けた具体的な支援**

- 指導主事やメンタリング教員の指導助言。  
→教員の授業力向上。
- ICTを活用した授業づくりの推進と教員の指導力向上。  
→GIGA端末を効果的に活用した授業の質の向上。

**学校図書館教育の充実**

- 学校図書館と公共図書館の連携の推進。  
→児童生徒の読書活動の推進。
- 学校図書館の環境整備の推進。  
→「学習センター」「情報センター」としての活用の充実。

【柱3】

小中9年間を見通した、  
児童生徒一人一人への  
きめ細やかな教育体制の確立

**補充学習の研究推進**

- 学びチャレンジリーディングスクール補充学習推進校の実践発表の実施。  
→持続的・継続的な補充学習システムの構築。
- 学校の補充学習体制の構築とひまわり学習塾の充実。  
→中学校数学科を始めとする各教科の基礎的・基本的な内容の更なる定着。

**GIGA端末を活用した補充学習**

- 学校導入のドリルアプリの活用の推進。  
→個別最適な学びによる基礎基本の定着。

**北九州ステップアップメソッド(コグトレ)の  
取組と研究推進**

- 実践協力校の実践成果を市内に展開。  
→認知機能トレーニングによる基礎学力の土台づくり。

# 学力

○知識及び技能 ○思考力、判断力、表現力等 ○学びに向かう力、人間性等

## 家庭

家庭と学校の  
パートナーシップ

### 家庭の教育力

- ◇ 望ましい生活習慣  
(食生活・生活リズム  
メディア接触)
- ◇ 家庭学習習慣の確立

保護者の高い意識・  
学校理解

### 学習・生活習慣の定着

- ◇ 保護者への働きかけ
- ◇ 習慣化に向けての取組

## 学校

PDCAサイクルの確立  
(各学校・学年・学級、個人の経年分析)

### 校長のリーダーシップ・学校経営

- ◇ 高めあう職員集団づくり  
(同僚性、協働性)
- ◇ 校種間の連携

### 教師一人一人の指導力の向上

- ◇ 「主体的・対話的で深い学び」の実現
- ◇ 校内の授業改善を推進するための支援
- ◇ 授業改善を支援する校外研修の活用
- ◇ 学習支援教材の活用

### 児童生徒一人一人へのきめ細かな 教育の確立

- ◇ 「令和の日本型学校教育」の実現
- ◇ 補充学習の充実
- ◇ ICT機器(GIGA端末)の活用
- ◇ 市費講師の活用(少人数、専科指導)

### 良好な学習環境

- ◇ SDGs教育(質の高い教育をみんなに)
- ◇ 学びの基盤づくり  
(いじめ・不登校対策、人権意識に基づく相互理解)
- ◇ 特別な支援を要する児童生徒への対応

## 地域

地域と学校の  
パートナーシップ

### 地域の教育力

- ◇ 地域生活環境の整備
- ◇ 地域の活性化
- ◇ 学校行事への参画

地域の高い意識・  
学校理解

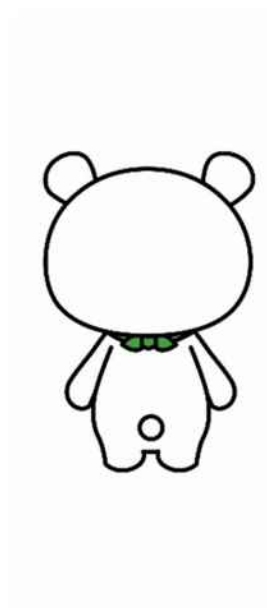
### 連携・協働の推進

- ◇ 信頼関係の構築
- ◇ 継続性を高める  
ための工夫

コミュニティ・スクール(地域とともにある学校)

授業づくり支援体制の強化(各課の連携)、必要な教職員の配置  
ハード面(学校施設)や教材(ICT等)の整備

教育行政(教育委員会)



令和4年度 全国学力・学習状況調査 報告書

発行

北九州市教育委員会

次世代教育推進部 授業づくり支援企画課

〒803-8510

北九州市小倉北区大手町1番1号(小倉北区役所内)

TEL 093-582-3447

FAX 093-581-5873